

# 数 学 科



## 1. 算数から数学へ

小学校では算数といていたのが、中学校では数学というふうになりました。それでは、算数と数学はどう違うのでしょうか。

### ① 積み上げていく教科

学年が進むにつれて、程度は高くなっていきます。したがって前の学年の内容がわからなければ、そのあとの学年の内容は理解しづらくなります。いろいろな知識が総合されていないと解けない問題も多くあります。こつこつと長い時間をかけて努力しないと本当の実力は付きません。

### ② 理論を追う（考え方を表現する）教科

どんな問題を解くときでも、はっきりとした理由を踏まえて筋の通った考え方や説明ができるようになることをねらいとしています。とにかく、小学校の内容を算数、中学校より上の内容を数学と知っているにすぎません。いままで小学校で勉強した算数の内容がいろいろと発展して中学校の数学の内容になっています。

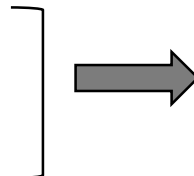
## 2. 授業・テストについて

### ① 必要なものは？

- ・ いつもの授業で …… 教科書、ノート、ワーク、ファイル、筆記用具（赤ペン）、定規
- ・ 図形の勉強で …… いつもの + 三角定規、コンパス
- ・ テストで …… 三角定規、コンパス、筆記用具 \*言われなくても持ってこよう

### ② ノート

- ・ ノートのコーナーを利用して、日付・問題の番号などは必ず書く。
- ・ 途中の計算はとばさないで書く。
- ・ 間違ったところは消さずに残して、  
赤などで正しく直そう。
- ・ 重要なところは一目で分かるように工夫して書こう。



考えた過程を残すことが  
大切！！

### ③ テスト

- ・ 毎日の勉強、一問ごとの勉強をしっかりやっていたら特に試験勉強を長時間やる必要はありません。覚えるべき公式などは完全に覚えてテストを受けましょう。

- テストの結果は自分の学力がどのくらいだったかを反省するためのものです。できなかった問題は必ずやり直しをしましょう。
- テストの問題用紙はとじておいて、復習に役立てましょう。

#### ④ 心がけてほしいこと

- 問題にはまず1回自分で考えて挑戦してみよう！
- 分からないときは教科書を見直したり、先生に聞いたりしてみよう！
- 早く終わったときは、解き直しをしたり自主的にワークを解いたりしよう！

### 3. 家庭学習について

中学校では予習と復習が重要です。事前に予習をして、授業が復習になるようにする。そして家で復習をする。同じ内容を3回やることで、しっかりインプットすることができ、学習が定着します。

予習…教科書を見て、例題を確認してみよう！できれば問題にもチャレンジしてみよう！

復習…授業でやった教科書やプリントの問題をもう一度解いてみよう！毎日こつこつと積み重ねることで確実に力になります！

### 4. 身につけてほしい力

#### 知識・技能

- 数学の基礎的知識を理解し、数学的に表現・処理する技能を身に付けているか、授業中の取組、テストや小テスト等で確認。
- 教科書の例題や問、ワークなどの問題を解く力。
- 計算など基本的な問題を何度も復習しましょう！

#### 思考力・判断力・表現力等

- 数学的に考察したり表現したりする力を身に付けているか、授業中の取組、テストの応用問題や課題の状況等で確認。
- 学習内容に該当する問題やワークの施行の問題を解く力。
- 理解したことを自分の言葉で説明できるようにしよう！

#### 主体的に学習に取り組む態度

- 数学の楽しさやよさを感じ、粘り強く考え、次の学習に生かそうとしているか、提出物の取組状況や授業中の様子等で確認。
- 授業に集中して取り組み、頑張って挑戦しようとする姿を見たいと思います。難しい問題にもどんどんチャレンジしてみよう！